

本館前の花壇では、四季を通じて美しい花が咲き、職員・学生をはじめ地域の方々を楽しませてくれていますが、今年度も平成29年6月20日(火)に花の植替え作業を行いました。

今回の花植えに備えて事前に(6月14日)に、調布市のボランティアグループ「調布花・はなの会」の協力を得て、花壇の整備をしました。

植替え作業は、「調布花・はなの会」の支援により、平成15年から実施しています。平成27年の春季からは、平成26年11月に発足した学生サークル「草のおと」が中心となり、「調布花・はなの会」の指導の下、花植え作業を実施しています。

今回は、本学と連携協定を締結している調布市職員、東京都立調布特別支援学校の生徒さんと先生方、花・はなの皆さんとともに、本学の教職員・学生で、夏から秋に向けて咲くコリウス・千日紅、ポーチュラカ、マリーゴールドの苗を植えました。

福田学長の挨拶、学生サークル「草のおと」代表の挨拶のあと、花・はなグループリーダーの原さんから、「苗の根を手でよくほぐしてから、根が隠れるよう深く埋めてください」との説明があり、皆さんの協力によって、30分ほどで作業が終了しました。

この花植え活動は、春と秋の2回実施しており、日頃の水遣りや花壇の手入れは「調布花・はなの会」の指導のもと、学生サークル「草のおと」の皆さんが行ってくれています。同グループのご尽力により、いつも可憐な花々が咲き、我々に潤いと安らぎを与えてくれています。



夏休み子どもプログラミング・ワークショップ ~chibi:bitで簡単プログラミング~

2017.8.23

chibi:bit は、あらかじめボタンやセンサを備えたマイコンボードです。このワークショップでは、パソコンを使ってchibi:bit で動くプログラムを作成します。日本語を使って簡単にプログラムを作成することが可能で、完成したものは、実際に chibi:bit の上で動かして動作確認をします。

今回、目黒会後援のもと、小学3年生から6年生を対象に、このchibi:bitを使用したプログラミング・ワークショップを開催しました。定員を大幅に超える申込みをいただいたワークショップの様子をご報告します。

日程

平成29年8月23日(水) 【午前の部】10:30~12:00 【午後の部】13:30~15:00

場所

電気通信大学図書館(東3号館)2階

参加者

小学校3~6年生 午前:10名 午後:8名 その他、保護者見学あり
応募者数:午前165名 午後156名 計321名

講師

電気通信大学教育研究技師部 学術技師 笹倉 理子
情報理工学部・情報理工学研究科 学生2名

後援

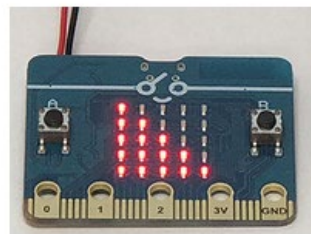
電気通信大学同窓会 一般社団法人目黒会

活動テーマ

ブロックを組み立てるような感覚で操作をして、楽しみながらマイコンボード(chibi:bit)のプログラミングを体験する。

概要

BBCによって開発された教育用のワンボードマイコンmicro:bitの互換機 chibi:bit のプログラミングを体験した。日本語で書かれた言葉ブロックを組み立てるような画面の操作で、chibi:bitの画面へのアイコンの表示、サイコロ、ジャンケンなどのプログラムを作成した。本学の4年生と大学院生の2名がアシスタントとしてグループに付き、操作中に手が止まる場面で個別に指導することで、全員がプログラムを完成することができた。



中学生のための電気通信大学一日体験入学

2017.10.31

みなさんは原子や分子に働く摩擦を想像出来ますか？

私達は、分子のボールを転がして摩擦を小さくしたり、分子のテープを貼り付けて摩擦を大きくする研究を進めています。

本講義では摩擦現象によって多額の経済損失が生じるため、省エネルギー問題を解決する鍵になる事をお話しします。そして、最先端のナノテクノロジーで原子・分子の摩擦を制御して、究極の省エネルギーを目指す話を紹介いたします。普段勉強している理科の背後に広がる広大で深い科学と技術の世界を感じ取って下さい。

日程

平成29年11月26日（日） 9:30～11:00

場所

電気通信大学 創立80周年記念会館3階（フォーラム）

内容

大学紹介ビデオ

模擬講義

題名

摩擦のひみつ ～究極の省エネの切り札～

【キーワード】摩擦、分子、省エネルギー、ナノテクノロジー

講師

電気通信大学情報理工学Ⅲ類 物理学プログラム 佐々木成朗教授（共通教育部）

参加費

無料

定員

40名（多数抽選） 申込み締切日：11月15日

「調布花・はなの会」の皆さん ありがとうございました - 花植え活動 - 2017秋

2017.6.20

本館前の花壇では、四季を通じて美しい花が咲き、職員・学生をはじめ地域の方々を楽しませてくれていますが、平成29年11月14日(火)に花の植替え作業を行いました。

今回の花植えに備えて事前に（11月7日）に、調布市のボランティアグループ「調布花・はなの会」の協力を得て、花壇の整備をしました。

植替え作業は、「調布花・はなの会」の支援により、平成15年から実施しています。平成27年の春季からは、平成26年11月に発足した学生サークル「草のおと」が中心となり、「調布花・はなの会」の指導の下、花植え作業を実施しています。

今回は、本学と連携協定を締結している調布市職員、東京都立調布特別支援学校の生徒さんと先生方、花・はなの皆さんとともに、本学の教職員・学生で、冬から春に向けて咲くパンジーとチューリップの球根を植えました。

福田学長の挨拶、学生サークル「草のおと」代表の挨拶のあと、花・はなグループリーダーの原さんから、「パンジーは、苗の根を手でよくほぐしてから、チューリップの球根は、とがった方を上にして埋めて下さい。」との説明があり、皆さんの協力によって、30分ほどで作業が終了しました。

ここのたび、「調布花・はなの会」では、会員の減員と高齢化により従来のような花の管理が十分にできない状況になってきたため、解散することとなり、今回の花の植替えが最後となりました。

作業終了後、「調布花・はなの会」の皆様への15年という長きにわたる活動への感謝の意を表し、花束の贈呈を行いました。

「調布花・はなの会」の皆様、長い間、ありがとうございました。



花植えの準備



みなさんで花植え



「調布花・はなの会」の皆さん、15年間ありがとうございました

